



謹んで
新年のお祝詞を
申し上げます

皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は町会運営にあたり、多大なご支援ご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

昨年は東日本大震災により、あたりまえの生活が一瞬のうちに阿鼻叫喚のどん底に落とし込まれた多くの国民が発生する事態となりました。

今、この国難と云える難局に全ての国民が英知を絞り、総力を結集して1日も早い復興に努力することが求められています。

昨年、金沢市町会連合会が義援金募金活動を行ったところ、当町会のご理解とご協力により校下でもトップクラスの義援金が集まりました。市町会連合会の集計で、総額1億4千万円の義援金となり、被災者の励みの一助とすることができました。一人の力は僅かでも、皆が力を合わせると大きな力になることが証明されました。ご協力に感謝いたします。

また、新聞報道でご存じのとおり、荒屋団地クラフト同好会では、被災者に温かいプレゼントをしようと相計り、毛糸で手編みしたセーター、靴下、手袋等50数点を宮城県多賀城市の仮設住宅に住んでおられる被災者にお贈りしたところです。このことは、吾が町会の誇りともなりました。

さらに、ある人から「町会の拍子木をお借りしたい」と申出があり、毎夜定刻に久しく途絶えていた拍子木の音が響くようになりました。

このように、町会が目指す「支え合い・助け合いのあるまちづくり」に繋がる心温まる活動に、町会の前途は非常に明るい光が差し込んできたと言っても過言ではありません。

そんなことを背景に、本年はさらに役員一同が心を一つにして本年も住みよい地域づくりに邁進したいと考えていますので、皆様のさらなるご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

町会長 中屋 保雄
ほ か 役員一同

2 新成人の皆さん、おめでとうございます

当町会では5名の新成人が誕生しました

平成23年度千坂校下の成人式が1月8日（日）午後1時から、金沢市文化ホール二階

大集会室で開催されます。

当町会で成人式を迎えられる方は次の5名の皆さんです。おめでとうございます。

今後とも、社会人の一員として町会活動に積極的に参加されますよう、よろしくご支援とご協力をお願いいたします。

(敬称略)

荒木光信(12 班) 下島奨平(10 班) 前田美紗希(6 班)

堀内悠友(13 班) 池田尚弥(8 班)

3 平成24年度町会定期総会は1月22日(日)に「福久町会館」で開催

当町会の第50回定期総会は、1月22日(日)午前10時から福久町会館(瓊々杵神社横)の二階大広間で開催いたします。

例年開催している協和工業ビルの天井部が、漏水により剥落の危険があるため修繕工事にかかることになり、川北社長からその旨の連絡があり、福久町会のご協力をお願いしました。

新年早々で何かとご多用のところと存じますが、年に一度の定期総会でありますので、万障お繰り合わせのうえご出席いただきますようお願い申し上げます。

なお、会場までシャトルバスの運行を予定しており、詳細については総会のご案内及び議事資料は準備でき次第、別途配付いたしますのでよろしくご周知くださるようお願いいたします。

4 左義長(荒屋八幡神社)のお知らせ(荒屋町町会からの連絡事項)

今年の左義長は1月8日(日)午前8時から11時まで、荒屋八幡公園内で行われますのでご周知ください。

なお、当日は町会役員が立会を行います。お正月飾りに付属する金属・プラスチック・橙等は持ち込まないようにお願いいたします。

7 荒屋団地福寿会の会員募集について

当町会が発足して今年で50年を迎えます。当時40歳前後の方が多かったことから、現在80歳後半の方が多いため、他の地域と比べて高齢化が一段と進んでいる状況にあります。

現在、70歳以上の世帯が118世帯155名となっており、千坂校下の他町会の高齢化実態を大幅に上回っております。

しかしながら、福寿会会員加入率は約50%に過ぎません。特に男性の会員加入者が少ない状況となっています。町会から活動経費の補助金交付を受け、会費は年1,000円で、負担は決して大きなものではありません。

遠くの親戚より近くの他人と云われているとおり、困ったときに直ぐ手をさしのべてくれるのは近くの隣人です。そのためには、常日頃の近隣住民との交流が必要です。荒屋団地福寿会では、60歳以上の方の会員加入を何時でも受け入れています。

この機会に、町会が進めている「ぬくもりのあるまちづくり」に向かって、一緒に楽しい活動に参加していただくようお勧めし、お願いをいたします。

連絡先：福寿会々長 小谷内久米松 電話 258-4680 (14 班)

副会長 土居本美代子 〃 258-2965 (9 班)